

Myボラタイムズ

村山教育事務所
社会教育課
発行：2022年11月8日



昔、そばは献上品。そのため、にぎっておつゆの中に入れてこっそり食べたそうです。にぎって指のあとをつけることと、ご法度がなまり、「にぎりばっと」と名付けられたそうです。



大盛況！！ にぎフェス！！

「大石田にぎりばっと部」
10周年記念イベント



大石田町
「二十四孝PART II」
尾花沢市「風ぐるま」

「大石田にぎりばっと部」 「二十四孝PART II」コラボガチャ登場！！



4月から構想を練っていた“コラボガチャ”がお披露目されました。ガチャの中身は、「大石田にぎりばっと部」オリジナルステッカーやそばの実や「二十四孝PART II」手づくりの大石田PRキーホルダーの数々。ガチャの表示も、「二十四孝PART II」の手づくりです。この日までにコツコツと作りしました。

コラボガチャに挑戦！！お目当てが出るまで何度でも…。これで、3回目。次こそはとガチャを回す…。結果は…？！

10月23日（日）に大石田町民交流センター虹のプラザで、大石田町青年団体「大石田にぎりばっと部」主催“にぎフェス”が開催されました。そこで、大石田町高校生ボランティアサークル「二十四孝PART II」と尾花沢市中高生ボランティアサークル「風ぐるま」が連携して、ひとつのブースを開きました。

「二十四孝PART II」は手づくりおもちゃでゲーム体験、「風ぐるま」はバルーンアートを担当しました。来場した子供たちが次々と訪れ、優しく教わりながらゲームを楽しんだり、バルーンアートを作る姿を見て目を輝かせたりしていました。「二十四孝PART II」、「風ぐるま」の温かさが、雨降りで少し肌寒い天気を忘れさせてくれるように、小さな子供たちの笑顔があふれていました。

大石田町青年団体「にぎりばっと部」創部10周年を記念したこのイベント。「大石田にぎりばっと部」は、大石田町の若者代表“高校生”の活躍を応援したいと「二十四孝PART II」との連携を積極的に行ってくれています。さらに、昨年度から、他市町のボランティアサークルとの連携も取り入れてくださっています。

☆「風ぐるま」出前講座☆



尾花沢市「風ぐるま」は、にぎフェス前日の22日（土）に、実技出前講座を利用し、バルーンアートの練習をしました。男の子が喜ぶ“サーベル”や女の子が喜ぶ犬などの動物など、どんどん手際よく作れるようになっていきました。

昨年、尾花沢市青年団体「りぼん」さんに教わった花の作り方を復習中。すぐ思い出せるのはさすがです！！



「大石田にぎりばっと部」



11月6日（日）に、山形県生涯学習センター主催地域づくり実践交流集会で、「大石田にぎりばっと部」の実践報告がありました。

“自分たちが楽しむ”ことが継続するために一番大事であることや高校生と連携することで次世代にその姿を伝えたいと講演されました。